

こ
ん
に
ち
は

よね もち 米持ニュースです

発行 千葉市議会議員 米持克彦

〒261-0012 千葉市美浜区磯辺4-25-3 TEL.043-277-5689 FAX.043-278-3008



子ども達よ 世界が舞台だ!

千葉県 なんと全国で 中学生1位、高校生2位

平成27年度、全国の公立中学校と高校を対象とした「英語教育実施状況調査」が文部科学省により行われました。調査は、「英検3級以上相当の英語力を有すると思われる中学3年生の生徒数」、「英検2級以上相当の英語力を有すると思われる高校3年生の生徒数」を各校に聞いた結果です。この基準に達する生徒の割合は、千葉県が中学生では52.1%（全国平均36.6%）で1位、高校も45.5%（全国平均34.3%）で2位でした。文部科学省によると、上位の自治体は各校が「聞く」「読む」「話す」「書く」の4技能ごとに学習到達目標を設けたり、教員研修を重ねたりしているところが多いようです。

英語力上位5県

中学生3年生	千葉 52.1%	群馬 49.4%
秋田 48.6%		
東京 47.9%		
石川 47.8%		
福井 42.7%		
高校3年生	千葉 45.5%	福井 42.5%
兵庫 41.5%		
石川 40.5%		

千葉市的小学校における 英語教育の歴史

平成4年に政令指定都市となった千葉市は、平成14年度、全国に先駆けて6年生の「総合的な学習の時間」における国際理解教育の一環として、英語の授業を開始しました。

また、平成18年度には5年生も加わるなど、いち早く実施に移した英断は、千葉市が全国に誇れるものです。



千葉市の英語教育の実情と課題は

千葉市教育委員会に伺いました。

■はじめに

現在、千葉市では、平成20年度に改訂された現在の学習指導要領に基づいて、5・6年生で英語の授業を行っています。授業は年35時間ありますが、そのうち30時間は外国人講師が主となって進め、日本人の学級担任は外国人講師と児童の間で支援する役割を担っています。現在の学習指導要領では「聞く」「話す」活動が中心であるため、インタビューやゲーム、カードを使った活動の他、時にはグループ活動を通して、児童が興味を持てるような授業の工夫をしています。

■教員の研修は

本市では、「小学校英語中核教員研修」を夏休みに実施しており、文部科学省の「英語教育推進リーダー中央研修」を受講した市内の推進リーダー教員が講師に当たります。これらの研修は、終日“完全英語漬け”的の研修で毎年約20名の教員が受講し、指導力向上に努めています。このように、ゆくゆくは市内112校の全小学校に英語教育の中核教員を配置したいと考えています。そうすることで、校内でも他の教員に対して研修を広めることができます。

また、これ以外の専門講座も開設しています。例えば、文部科学省のテキストを活用して、学級担任が1人でも授業を効果的に行えるようにするための講座や、文部科学省より講師を招いて今後の英語教育について理解を深めたりする講座です。これらも夏休みや夕方の夜間講座として英語教育に関する知識や技術を身に付けます。

平成27年度千葉市小学校外国語活動に関する調査結果によると、「楽しく活動している」と答えた児童の割合は92%、「授業を理解している」と答えた児童の割合は85.5%であり、概ね良好な結果であると捉えています。

■今後の課題は

まずは、「教員研修の充実」です。次に、「外国人講師の配置の工夫」です。授業でなるべく生の英語に触れて、外国人と英語でコミュニケーションをする体験が充実するように、より効果的な配置の工夫が必要だと考えています。

最後は、「小中学校の連携」です。今年度、本市では小学校の英語の授業を、同じ校区内の中学校教員が参観に来ています。また、小・中学校教員が合同で研修会も行ったりしています。小学校での授業の状況を知った上で、中学校に入学して来る生徒たちに対応することができるとともに、小学校教員と中学の英語の免許を持った教員と情報交換することは、今後必ず役立つものと考えております。近年、小学校に出向いた中学校教員が、小学校教員と一緒に教えたり、小学校の児童が中学校に来て、お互いに英語でコミュニケーション活動を自主的に行ったりする学校もあります。今後、様々な形で小中の交流や連携が行われていくことが大切です。

■最後に

平成14年度、千葉市が最初に英語の授業を導入した時の6年生が、現在26歳となっています。昨年度の文部科学省の英語教育実施状況調査では、外国人講師ばかりではなく、日本人教師の努力もその成果につながっていると思います。3年後、本市も東京オリンピック・パラリンピックに携わることになりますが、若い世代の人たちが「国際人として必要なコミュニケーション能力を身に付けておいてよかった」と思えるように努めて参ります。

[参考文献]「世界に羽ばたく人材の育成を目指して」千葉大学 教授 大井恭子 / 「千葉県における小学校英語の歴史と歴史」千葉大学教育学部ほか / 「千葉市ホームページ」、「文部科学省ホームページ」 / 毎日新聞 / 日経新聞



小学生の英語テキスト



●議会報告● 平成28年12月議会での海浜病院についての主な内容は次のとおりです。



「海浜病院について」



Q 海浜病院で整形外科の手術を出来るようにしてもらいたいのですが、どうなっているのですか？

A 現在、海浜病院の整形外科は、痛みを緩和するような簡単な日帰りできる程度の手術は行うようになりましたが、今後「医療需要の動向と必要な診療内容の展開を見定めながら整形外科全体として診療体制について考える」との回答を得ていますが、あらゆる整形外科の手術が早く出来るよう、診療内容の充実を求めて参ります。

Q 海浜病院の改善は進んでいるのでしょうか。最近の改善した主なものを教えて下さい。

海浜病院の診療体制についてご意見、ご要望がありましたら、是非下記までご連絡ください。

千葉市議会議員 米持克彦
〒261-0012 千葉市美浜区磯辺4-25-3
TEL 277-5689 FAX 278-3008



A ●診療科目の追加● 海浜病院で今年度後半に改善した事項の主なものは次のとおりです。①10月から脳神経外科が開設されました。②平成29年1月（実質的には4月3日）から泌尿器科が開設されます。

●看護の質の向上●

11月から小児病棟に病棟保育士を2名配置し、幼少の子供が入院する際に家族の付き添いが無くても入院加療することが可能となりました。

- 整形外科に限らず、少子高齢化の美浜区にとって青葉病院は遠く、通院には不便な面があり、住民の皆さんにはご迷惑をかけてありますが、海浜病院が早く市民病院としての総合診療機能を持ち、充実することを目指しております。

「市の救急医療体制」 夜間・休日



Q 千葉市の夜間・休日の救急医療体制はどうなっていますか？

A 千葉市の夜間・休日における救急医療体制は次のとおりです。

●救急医療体制は、千葉市医師会、歯科医師会、薬剤師会、千葉県放射線技師会などの献身的なご努力により支えられており、県内で一番充実しています。

●診療を受ける皆様にお願いしたいことは、緊急性がないにもかかわらず救急医療機関を利用するのやめて下さい。本当に治療を必要としている方の診察の遅れにつながりかねないからです。

●お子様が夜間に急病になった時は、救急医療機関を受診したほうがよいのか、様子を見ても大丈夫なのか、医師や看護師が電話でアドバイスをしています。

「こども急病電話相談」 ☎ #8000 (局番なし)

(ダイヤル回線、光電話、
IP電話の場合 … ☎ 242-9399)

●なあ、夜間・休日初期診療の医療機関は右表のとおりになっています。

夜間・休日初期診療の医療機関			
夜間			
夜間応急診療(夜急诊) 美浜区磯辺3-31-1 海浜病院内		夜間外科系 救急当番医療機関	
☎ 279-3131	【内科・小児科】	☎ 244-8080	【外科・整形外科】
平 日	19:00～翌日6:00	案内時間	8:00～翌日6:00
土・日曜日 祝日・年末年始	18:00～翌日6:00	診療時間	18:00～翌日6:00
受付時間	診療開始30分前～診療終了30分前		／月曜日～土曜日 (祝日・年末年始を除く)
休日			
休日救急診療所 美浜区幸町1-3-9 総合保健医療センター内		産婦人科休日緊急当番医 ☎ 244-0202	
☎ 244-5353	【内科・小児科・外科・整形外科 耳鼻咽喉科・眼科・歯科】	【産婦人科】	日曜日・祝日・年末年始
案内時間	8:00～17:00	診療時間	9:00～17:00
受付時間	9:00～17:00 8:30～11:30 13:00～16:30	受診の際、お持ちいただくもの	
医療機関情報など詳しくは、 千葉市 医療機関 [検索]			
受診の際の注意			
急病の方に対する応急処置であり、診断を確定することはできません（インフルエンザの簡易迅速検査も原則行っていません）。後日、かかりつけの医療機関を受診しましょう。			
処方される薬も、苦痛を和らげたり病気の進行を遅らせたりするためのものが主体で、原則1日分です。			

問い合わせ 市健康企画課 ☎ 245-5204 FAX 245-5554



なんでも相談室

市議会議員 米持克彦（行政書士）千葉市美浜区磯辺4-25-3 ※事前にご連絡をいただけるとスムーズです。

TEL 277-5689 FAX 278-3008

多彩なスタッフが揃っています。あなたの空いている時間にいつでもご相談承ります！

●相続 ●年金 ●行政 ●結婚 ●福祉・高齢者支援対策・医療 ●これら以外でもお気軽にご相談ください。

● ● ● ● ● 米持克彦 プロフィール

新潟大学卒・自治省（現 総務省）・国土庁（現 国土交通省）・新潟・埼玉各県庁・千葉市指定都市準備室長・南河原村（現 行田市）助役・自治省（現 総務省）大臣官房総務課課長補佐・千葉市議会議長

出前相談も
おこないます！

